

# 高度化する無線インフラの基盤となるアンテナ・伝搬及び 関連システムの論文特集 論文募集案内(和文論文誌B)

近年のアンテナ・伝播技術は、高度化する無線ネットワーク需要に対応するため、通信・センシング・エネルギー伝送を統合した方向へ発展しています。特に、ミリ波・テラヘルツ波帯を利用した大容量通信、Massive MIMOやビームフォーミングによる高効率空間利用、RIS(再構成可能インテリジェント表面)を用いた伝搬環境制御などは盛んに研究されているトピックです。また、多数のIoT端末を収容する高信頼ネットワークや、通信とレーダ・センシングを融合した環境認識技術、さらには無線電力伝送による省配線化・自律化への期待も高まっています。

以上の状況を踏まえ、本特集(2027年11月号)では、“高度化する無線インフラの基盤となるアンテナ・伝搬及び関連システムの論文特集”と題して、アンテナ・伝搬及び関連分野における最新の研究成果の論文を募集致します。和文論文誌の特集では、最新の研究成果を国内の幅広い読者層にわかりやすく、かつ迅速に情報発信できます。また、本特集に掲載される優れた論文に対して表彰を行う予定です。多くの皆様からの積極的なご投稿をお待ちしております。

## 1. 対象分野:

アンテナ設計・解析・測定技術, 電波伝搬技術, 電磁界解析技術, アクティブ/リコンフィギャラブルアンテナ, メタマテリアル, アダプティブアレー/MIMO等のアンテナ・伝搬技術, 次世代移動通信向けアンテナ・伝搬技術, リモートセンシング/レーダ等のアンテナ・伝搬技術, 無線電力伝送技術, 人体通信及び医療用アンテナ技術, 量子計算等における電磁波計測技術, その他関連する無線システム技術

## 2. 論文の執筆と取扱い

・論文の執筆, 査読の取り扱い是一般論文と同一とします。詳細は, 投稿のしおりを御参照下さい。

[http://www.ieice.org/jpn/shiori/cs\\_mokuji.html](http://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.html)

・原則として, 論文は刷り上がり8ページ, レターは同2ページを標準とします。

・特集発行のスケジュールにより, 査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

・著者全員が非会員でも投稿は可能です。但し, 非会員掲載料が適用されます。

## 3. 主なスケジュール

投稿締切: 2027年1月7日(木) 厳守

第1回判定通知: 2027年3月上旬を予定

最終判定通知: 2027年6月中旬を予定

掲載料支払期限: 2027年7月22日(木)

発行月: 2027年11月号

(本特集の論文・レターは, 最終判定が採録の場合, 上記判定通知時期を待たず確定次第通知する予定です。また, 採録決定後, 掲載料をお支払い頂くと直ちに早期公開されます。詳細は, 投稿のしおりを御参照下さい。)

## 4. 投稿方法

投稿は原則電子投稿とします。

[https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_j.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx)

にアクセスし, 投稿原稿に関するデータの登録と, 投稿原稿PDFファイル(4MBまで)ならびに編集用電子ファイル(1ファイルにつき10MBまで)をアップロードし, Copyright Transfer and Page Charge Agreement の手続きをして下さい。なお, 電子投稿が困難な場合は, 学会事務局<[wabun-b@ieice.org](mailto:wabun-b@ieice.org)>に御連絡下さい。

## 5. 特集編集委員会

【委員長】笹森崇行(北海学園大)

【編集幹事】羽賀望(豊橋技科大), 中林寛暁(千葉工大)

【編集委員】猪又稔(NTT), 今井哲朗(東京電機大),

久世竜司(熊本大), 小林真(広島市立大),

佐野誠(横浜国大), 武田茂樹(茨城大),

豊見本和馬(ソフトバンク), 本間尚樹(岩手大),

村上靖宜(電気通信大), 柳崇(三菱電機)

## 6. 連絡先

中林寛暁(千葉工大)

TEL: 047-478-0366

E-mail: [hiroaki.nakabayashi@it-chiba.ac.jp](mailto:hiroaki.nakabayashi@it-chiba.ac.jp)



電子情報通信学会

通信ソサイエティ

IEICE Communications Society

# 電子情報通信学会の論文誌に投稿しよう！

～非会員でも投稿が可能となりました～

(一社)電子情報通信学会が発行する和・英論文誌8誌とComEXにおいて、これまで、会員が1名著者にいることが投稿の条件でしたが、2021年4月1日から、著者全員が非会員であっても、投稿できることになりました<sup>(注)</sup>。これを機にぜひ電子情報通信学会の論文誌にご投稿下さい。

詳細は各論文誌の投稿のしおりをご覧ください。

- 投稿のしおり [https://www.ieice.org/jpn\\_r/submission/ronbunshi.html](https://www.ieice.org/jpn_r/submission/ronbunshi.html)
- 投稿サイト(和文論文誌) [https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_j.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx)
- 投稿サイト(英文論文誌) [https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_e.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx)